

## Ⅲ. ビジター用アカウントのご利用について

成蹊大学においては、eduroam に参加していない機関の方が本学を訪問したときに、本学のアクセスポイントを利用していただくための ビジター用アカウント発行サービスを利用できるようにしております。発行者一人あたり 1 ヶ月有効なアカウントを 10 個まで、1 週間有効なアカウントを 100 個まで発行することができます。

**発行者はアカウントを利用する人の「氏名」「所属」「連絡先」を必ず控えてください。**

**※発行したアカウントによるインシデントが発生した際には提出をお願いすることがあります。**

### ◆ ビジター用アカウント発行方法 ◆

1. 『eduroam JP 認証連携 ID サービス』 <https://federated-id.eduroam.jp/> にアクセスしてログインする。
2. 「ビジター用アカウント発行 / Visitor account management」を選択する。

#### eduroamJP認証連携IDサービス メニュー / Menu

ログインID: z6NCUsW2iSk1OHSqM3ovuyN/CoI=-  
本人用アカウント発行上限数:10

---

- [新規ID/Passwordアカウント発行 / New ID/Password Account](#)
- [発行済みID/Passwordアカウントの確認および失効 / Issued and revoke ID/Password](#)  
(発行済みアカウント数/Issued 1 : 有効アカウント数/Valid 1)
- [新規証明書\[EAP-TLS\]アカウント発行 / New Certificate \[EAP-TLS\] Account](#)
- [発行済み証明書アカウント\[EAP-TLS\]の確認および失効 / Issued and revoke Certificate \[EAP-TLS\] Account](#)  
(発行済みアカウント数/Issued 0 : 有効アカウント数/Valid 0)

ドキュメント

- [サービス利用ガイド / User's Guide](#)
- [検証すべき認証サーバ証明書について / Server Certificate of the Authentication Server \(2019/4/17 Update!\)](#)  
認証連携IDサービスのRADIUSサーバ証明書を2019/4/22 12:00前後に更新します。更新作業完了後、ご利用の端末からeduroamに接続する際、証明書を再度信頼する操作等が必要となりますことがあります。  
更新後の証明書のフィンガープリント、発行した中間認証局については上記リンク先の記述をご確認ください。
- [\[EAP-TLS\]アカウント認証局リポトリを確認する / CA Certificate for \[EAP-TLS\] Account](#)

---

#### ビジター用アカウント

- [ビジター用アカウント発行 / Visitor account management](#)

本システム管理者への連絡先: [https://www.eduroam.jp/for\\_admin/contact](https://www.eduroam.jp/for_admin/contact)  
この連絡先は、各機関のeduroam管理者からの連絡先です。一般利用者の方は、所属機関のeduroam担当者にお問い合わせください。

[eduroam JP プライバシーポリシー](#)

3. 「新規 ID/Password アカウント発行」を選択する。

#### ビジター用アカウント発行機能

ログインID: 2sZvBN9xyFayGFCTUUR0wSIHrqY=

---

- [新規ID/Passwordアカウント発行](#)
- [発行済みID/Passwordアカウントの確認および失効](#) (発行済みアカウント数 1 : 有効アカウント数 1)
- [新規証明書\[EAP-TLS\]アカウント発行](#)
- [発行済み証明書アカウント\[EAP-TLS\]の確認および失効](#) (発行済みアカウント数 0 : 有効アカウント数 0)

4. 利用規約に同意した上で「同意します」にチェックを入れて **ID/Password発行に進む** ボタンを押す。

代理認証・ビジター用アカウントID/Password発行

### サービス利用規約

下記のサービス利用規約に同意した上で、「同意します」にチェックを入れて「進む」ボタンを押してください。

eduroam JP認証連携IDサービス 利用規約  
2023/11/27

1. 本規約の目的  
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所（以下、「研究所」という。）が提供する「eduroam JP認証連携IDサービス」（以下、「本サービス」という。）を利用するにあたり、本サービスの利用機関および利用者（以下、「利用者」という。）が遵守すべき事項を定めるものです。

2. サービスの定義  
本サービスは、利用機関のポリシーに基づいてeduroamを利用するために必要となる、IDおよびパスワード等（以下、「eduroam認証情報」という。）を発行するものであり、以下の機能を提供します。

- ・ eduroamアクセスポイントを通じてネットワークに接続するためのeduroam認証情報を利用者に対して期間を限定して発行する機能
- ・ eduroamアクセスポイントを提供する機関等（以下、「eduroam提供機

同意します

**ID/Password発行に進む**

[ビジター用アカウント発行機能に戻る](#)

[メニューに戻る](#)

本システム管理者への連絡先: [https://www.eduroam.jp/for\\_admin/contact](https://www.eduroam.jp/for_admin/contact)  
この連絡先は、各機関のeduroam管理者からの連絡先です。一般利用者の方は、所属機関のeduroam担当者にお問い合わせください。

[eduroam JP プライバシーポリシー](#)

5. 「利用開始日」「利用期間」「アカウントメモ」「発行数」を入力して **確認** ボタンを押す。

代理認証・ビジター用アカウントID/Password発行

### 有効期限設定

ログインID: z6N [ ] CoI=

現在の最長1週間有効  
アカウント有効数: 0

現在の最長1ヵ月有効  
アカウント有効数: 0

申請日: 2023-12-21

有効期限を指定してください

利用開始日: 2023年(Y) 12月(M) 21日(D)

利用期間: 7日(days)

アカウントメモ: イベント用

発行数: 5

**確認** リセット

利用開始日：開始日を指定できます。(利用日がわかっている場合は事前に発行できます)

利用期間：1～21日と1ヶ月を選択できます。8日以上を選択すると「1ヶ月」のアカウントに数えられます。

アカウントメモ：入力しなくてもかまいません。ここで入力したメモは一度に発行したアカウントすべてに入ります。後でアカウントごとに修正が可能です。

発行数：同時に発行する数を選択してください。

6. 申請内容を確認して **申請** ボタンを押す。

### 代理認証・ビジター用アカウントID/Password発行

## 申請内容確認

ログインID: z6NCL [redacted] 5I=  
現在の最長1週間有効  
アカウント有効数: 0  
現在の最長1ヵ月有効  
アカウント有効数: 0  
申請日: 2023-12-21

有効期限を確認してください

利用開始日時: 2023-12-21 00:00:00+09:00  
利用終了日時: 2023-12-28 23:59:59+09:00  
利用可能期間: 8日 (days)  
アカウントメモ: イベント用  
発行数: 5

**申請** 戻る

7. アカウントが発行されましたのでご確認ください。

★「6.」で、発行数を 5 としたので、アカウント及びパスワードが 5 つ発行されます。

★発行したアカウントは、誰にどのアカウントを渡したか、管理する必要があります。

**必ず、「氏名」「所属」「連絡先」を発行者で控えてください。**

管理時「代理認証・ビジター用アカウント発行機能に戻る」から、以下に説明する「同意書」

「CSV」をご利用いただけます。※インシデントが発生した際に提出をお願いすることがあります。

### 代理認証・ビジター用アカウントID/Password発行

## アカウント発行

ログインID: z6NCLuW2iSkf0HS4t80vuyv/Coi=  
申請日: 2023-12-21

### 申請内容

利用開始日時: 2023-12-21 00:00:00+09:00  
利用終了日時: 2023-12-28 23:59:59+09:00  
利用可能期間: 8日 (days)  
アカウントメモ: イベント用  
発行数: 5

### eduroamアカウント情報

eduroamアカウント: { [redacted] }  
eduroamパスワード: { 1つ目のIDとPW ( [redacted] ) }

eduroamアカウント: { [redacted] }  
eduroamパスワード: { 2つ目のIDとPW ( [redacted] ) }

eduroamアカウント: { [redacted] }  
eduroamパスワード: { 3つ目のIDとPW ( [redacted] ) }

eduroamアカウント: { [redacted] }  
eduroamパスワード: { 4つ目のIDとPW ( [redacted] ) }

eduroamアカウント: { [redacted] }  
eduroamパスワード: { 5つ目のIDとPW ( [redacted] ) }

(同一アカウントを複数の利用者で共有しないでください) / Do not share a visitor account among multiple users

**代理認証・ビジター用アカウント発行機能に戻る**

## ◆「同意書」「CSV」の出力方法◆

発行したアカウントを誰にどのアカウントを渡したかわかるように、必ず、「氏名」「所属」「連絡先」を発行者で控えてください。その際は、以下に説明する「同意書」「CSV」をご利用いただけます。  
※インシデントが発生した際には提出をお願いすることがあります。

8. 「代理人証・ビジター用アカウント発行機能」画面で「発行済み ID/Password アカウントの確認及び失効」をクリックすると、発行済みアカウント情報が表示されます。

### 代理認証・ビジター用アカウント発行機能

ログインID: z6NCUsW2iSkf0HSqm8ovuyrn/Coi=

最長1週間有効アカウント発行上限数 : 100  
最長1ヶ月有効アカウント発行上限数 : 10

- 新規ID/Passwordアカウント発行
- 発行済みID/Passwordアカウントの確認および失効 (発行済みアカウント数 5 ; 有効アカウント数 5)
- 新規証明書[EAP-TLS]アカウント発行
- 発行済み証明書アカウント[EAP-TLS]の確認および失効 (発行済みアカウント数 0 ; 有効アカウント数 0)

[メニューに戻る](#)

9. 出力したいアカウントにチェックを入れて、**同意書出力** もしくは **CSV出力** をクリックしてご利用ください。

### 代理認証・ビジター用アカウントID/Password発行

#### 発行済みアカウント一覧

現在の最長1週間有効アカウント発行可能数 : 100  
現在の最長1ヶ月有効アカウント発行可能数 : 5

各種処理を行う場合は、チェックを入れて各ボタンを押してください。  
 有効なアカウントに全てチェックを入れる場合は左のボタンを押してください。  
 最近発行したアカウントにチェックを入れる場合は左のボタンを押してください。

チェックを入れて選択する有効アカウント数が1000を超える場合は、システムの実装上、正常に処理が行わずエラーが発生することがありますので、そのような場合には、以下のボタンをご利用ください。チェックにかかわらず有効な全てのアカウントを対象に処理を行います。

選択	eduroam-ID	パスワード	利用開始日	利用終了日	接続記録	分類	アカウントメモ	メモ修正
<input checked="" type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	確認	最長1ヶ月有効 イベント用		修正
<input checked="" type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	確認	最長1ヶ月有効 イベント用		修正
<input type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	確認	最長1ヶ月有効 イベント用		修正
<input type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	確認	最長1ヶ月有効 イベント用		修正
<input type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	確認	最長1ヶ月有効 イベント用		修正

#### 失効情報の反映

失効処理を行ったアカウントが利用できる場合は、失効情報の反映に失敗している可能性があります。  
直ちに失効情報を反映させたい場合は、「失効反映」ボタンを押してください。

[代理認証・ビジター用アカウント発行機能に戻る](#)  
[メニューに戻る](#)

10. メッセージが表示されるので「OK」ボタンをクリックします。

<h3>CSV ファイルの出力</h3> <p>federated-id.eduroam.jp の内容 選択されたアカウントのCSVファイルを出力します</p> <p><input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p>	<h3>同意書の出力</h3> <p>federated-id.eduroam.jp の内容 有効なアカウントの同意書を全て出力します</p> <p><input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p>
--	---

11. 利用終了日前に不用になったアカウントは、直ちに失効させてください。  
対象アカウントにチェックを入れて **失効する** をクリックしてください。

代理認証・ビジター用アカウントID/Password発行

### 発行済みアカウント一覧

現在の最長1週間有効アカウント発行可能数：100  
現在の最長1ヶ月有効アカウント発行可能数：5

各種処理を行う場合は、チェックを入れて各ボタンを押してください。  
 有効なアカウントに全てチェックを入れる場合は左のボタンを押してください。  
 最近発行したアカウントにチェックを入れる場合は左のボタンを押してください。

チェックを入れて選択する有効アカウント数が1000を超える場合は、システムの構築上、正常に処理が行わずエラーが発生することがありますので、そのような場合には、以下のボタンをご利用ください。チェックにかかわらず有効な全てのアカウントを対象に処理を行います。

[画面書き出し](#) [CSV全出力](#)

選択	eduroam-ID	パスワード	利用開始日	利用終了日	接続記録	分類	アカウントメモ	メモ修正
<input checked="" type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	<a href="#">確認</a>	最長1ヶ月有効	イベント用	<a href="#">修正</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	<a href="#">確認</a>	最長1ヶ月有効	イベント用	<a href="#">修正</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	<a href="#">確認</a>	最長1ヶ月有効	イベント用	<a href="#">修正</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	<a href="#">確認</a>	最長1ヶ月有効	イベント用	<a href="#">修正</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	[Redacted]	[Redacted]	2023-12-21	2023-12-28	<a href="#">確認</a>	最長1ヶ月有効	イベント用	<a href="#">修正</a>

[画面書き出し](#) [CSV出力](#) [失効する](#)

### 失効情報の反映

失効処理を行ったアカウントが利用できる場合は、失効情報の反映に失敗している可能性があります。  
直ちに失効情報を反映させたい場合は、「失効反映」ボタンを押してください。

[失効反映](#)

[代理認証・ビジター用アカウント発行機能に戻る](#)